

2022年7月導入
兵庫県の電池工場様

1 導入に至る経緯

兵庫県にある某電池工場様では、機械操作時に危険エリアに作業員が居るか目視で確認していました。機械操作盤からは見えにくい箇所もあり、目視確認の手間と安全配慮への気が抜けませんでした。また、作業員の滞在時間管理にも苦慮されていました。

2 選定理由

- ・作業員が意識することなく、リアルタイムの位置がわかる
- ・ソフトウェア上で滞在箇所や時間の分析ができる
- ・タグ電池交換が必要ない

3 導入後

作業員のヘルメットに貼り付けたRFIDタグの電波をエリアに設置したアンテナが受信し、人の存在を検知

人の位置検知が離れた場所（管理者）で確実に出来るようになった。さらに、滞在時間管理も出来るようになり、安全性が保たれ、作業効率も上がっている。

4 今回の事例でのポイント

今回の事例では、「見えにくい箇所での人の位置検知」「安全性向上」「滞在時間の把握」というご要望でした。また、電池交換無しでの運用について強いご要望がありました。そこで、**UHF帯RFIDタグのご提案とソフトウェアのカスタマイズ**を行い、導入させていただきました。

【導入担当者様コメント】

設備保全グループ 担当者様

『導入後作業効率がアップした上に、作業員の働きやすさにも貢献したことでSDGsの労働環境改善にも繋がった。RFIDという技術を使って要望に応えて頂き、満足しています。また、潜在化する問題について出来ることないか相談していきたい。』

いかなる現場でも同様なことが起こっていると思います。是非、弊社に御相談下さい。最適なシステムをご提案致します。



わからない

- ・作業員から見えにくい箇所
- ・滞在時間がわからない
- ・目視頼みでストレス
- ・作業効率低下



わかる

- ・人の位置を可視化
- ・滞在時間管理
- ・作業ストレス解消
- ・作業効率アップ

位置検知
滞在時間検知

8.8安全・安心な労働環境を促進する

8 働きがいも
経済成長も

兵庫県の電池工場様

導入前に比べて「プラスα」の管理が実現できたことにご満足頂きました。大型工場への導入も、RFIDの技術が活躍致します。

